

民族と優生法

(五) 外務省情報部

同時に、丈夫で子供の産れそ
うな婦人はどしどし産むやうに
してやらねばならぬ。子供の産
れるのが両親の心配の種子にな
るやうな困つた社会ではいかぬ
子供を生ませるには、子供の多
い家庭はらくに暮らせるやうに
してやらねば子を産むものはな
からう。今日では、何人もそん
なところへまで心配つてやる
ものがない。國家は之等子孫著
の家庭の手當を考へてやるのが
當然だ。國家は成人よりも、先
づ子供を大切にしなければなら
ぬ。

肉體が健かでなく、精神の劣
つたものは己の持つ心身の病を
子孫にまで遺傳させてはならぬ
政府は教育に依つて遺傳のこと
を國民に徹底させるべきだ。こ
の種の教育は國の大事業である
近頃の争戦は誠につまらないも
のだ。然るにこんなつまらない戦
争でさへ勝つた國は欣ぶ。國民
に遺傳の大切なことを教へる啓
蒙運動は戦さである。而も此の
方の勝利は戦場の勝利よりも貴
いものだ。病弱なるは恥辱でな
くて不運だ。然しながら自ら病
弱であり、病弱なる子孫が出来
ると知りながら慾を制すること
が出来ずして結婚し、子供にま
で悪疾を遺傳させることになる
と許されない罪惡となる。之に
反して身体が弱くても子を産む
ことを避け、他日國の護りとな
るべき壯健な他人の子供を養つ
て子とすれば、敬服すべき人間
とせらるべきだ。國家は先づこ
んな風に國民を教育せねばなら
ぬ。さりながら、政府の仕事は
どこまでも口頭で止まつては
ならぬ。國民が理解しようとし
て反對しようと、輿論が賛成しよ
うと反對しようと、そんなこと
に順着なく、良いと思つたらすぐ
にも斷行する勇氣が政府に必要

だ。
右のやうな優生學の道理を永
いことは言はぬが、せめて六百
年も續けて行ひ、弱いの、劣
つたもの、病弱が制限されたら
悪疾のない健康な國民が出来上
ることであらう。而してそれを
續けて行ひ、健康なものだけを
組織的に育成して行けば、今日
見るが如きからだの劣つた、そ
じて心の病的になつた者が跡が
絶ち、健全なものばかりが残る
ことにならうと思はれる。何
故ならば、民族乃至國家が優生
の法を施行することになれば、
個人も亦自らその方に意を用ひ
國民のうちでも健全なものを選
重し、又その子孫の繁殖するや
うに努めるからである。

債券・公債
兩替・金融

多田井質店

平市大町 電五九一

金融無盡
趣味貯蓄
簡易啓

出張所縣内各町

御料理
むぎとろ

平市紅小路 電四八八

冷凍物 専門店

日本水産會社製品
國策鯨の赤肉【百匁三十錢】

冷凍眞鯛、鰯、ハム、ソーセイジ類
鹽干物、罐詰、佃煮類

平市三丁目
ヒノマル食品店
電話二二八番

かまぼく 製造

折詰生造

お惣菜さつま揚・吉原揚

平市一丁目
天・津・寛
配達人入用 電話一四一番

開業

民刑法律事務所一般
内外特許事務一般

辯護士 **増田** 法律事務所
特許事務所

平市搔槌小路一
電話平六二五番
振替仙臺一〇九三五番

國策線上ノ改良品
鑄物の代用品生る

セメント製マンホール 金三五錢各種
同 風 窓 網 金五錢各種

平市南町二〇
發賣元 **野内商會**
電話一一一番

燒土管 在庫豊富

カリエス に 特効
高血壓

二葉滋器治療所

平市大町 電話一九三番

肋膜・氣管支・關節・神經痛・肺
炎・ロイマチス……扁桃腺・中耳炎・骨
膜・腰痛・痔疾……

漢方 **生公華**
貼藥

濕布で各藥 價二四五十錢
八四四

平市五丁目角
專賣店・山野邊藥局

とんかつ 専門店

御ひいさをお願致します

午前十一時より午後十一時まで

平市仲田町
かの家
電話四六五番
(出前迅速)

看護婦 並
見習看護婦 募集

經驗の有無を問はず優遇致します

高柳醫院

平驛前 電話三三六番

此程平看護婦會
附屬に
家政婦會員も募集
致します

平市南町
平看護婦會
電話三〇七番

内臓外科
整形外科
レントゲン科

松村外科

醫學博士 松村 亨

平市南町 松村醫院外科部

花柳病科
泌尿器科
皮膚科

門 專

診療 午前八時より
午後九時まで

平市田町 電話六九一

江尻醫院

江尻伊三郎